

中学部 3年生 理科 年間計画

【2段階】

指導内容	単元名（仮） *各教科等を合わせた指導で行う
<p>A 生命 生活単元学習</p> <p>ア 人の体のつくりと運動：人や他の動物について、骨や筋肉のつくりと働きに着目して、それらに関係付けて調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㉞ 人の体には骨と筋肉があること。 ㉟ 人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによること。 (イ) 人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現すること。</p>	<p>「ヒトの体のつくりと運動」*小4 ①体を曲げられるところ ②体の動くしくみ ③動物の体のつくりとしくみ *小4の指導要領とほぼ同じ。思・判・表等で、「見出した疑問」があり、小とは違う。</p>
<p>B 地球・自然 生活単元学習</p> <p>ウ 月と星：月や星の特徴について、位置の変化や時間の経過に着目して、それらに関係付けて調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㉞ 月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わること。 ㉟ 空には、明るさや色の違う星があること。 (イ) 月の位置の変化と時間の経過との関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現すること。</p>	<p>「月や星の動き」*小4 ①月の動き ②星の動き *小4指導要領の内容と重なるが、「星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わること」に関しては、小学校の内容が特別支援では削除されていることから、扱わないので、教科書等を扱う場合は注意。</p>
<p>C 物質・エネルギー 生活単元学習 数学との関連</p> <p>ア 水や空気と温度：水や空気の性質について、体積や状態の変化に着目して、それらと温度の変化とを関係付けて調べる活動 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けること。 ㉞ 水や空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わること。 ㉟ 水は、温度によって水蒸気や氷に変わること。 (イ) 水や空気の体積や状態の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現すること。</p>	<p>「空気の温度と体積」*小4 *小の4年指導要領と文言は異なることが多い。特別支援の知的では、小4年p47は扱わず、p48を主に取り扱う。しかし、金属に関しては、取り扱わない。 参考 「ものの温度と体積」 ①空気の温度と体積 ②水の温度と体積 「水のゆくえ」 ①消えた水のゆくえ ②空気中の水 *斜線は、中学部2年にて、学ぶ。</p>